

**(社)群馬県トラック協会前橋支部 2月活動報告**

事故防止委員会

**アルコール検知器 使用義務化に伴う研修会 開催**

◆平成23年2月16日(水)県ト協にて点呼時のアルコール検知器使用に関する改正法が今年4月から施行されることを受け、前橋支部、県青年部会合同の研修会が開催された。案内から研修日まで日がなかった所、前橋支部から47社52名、県青年部会から33社36名、他3名の計91名が参加。講師に県トラック協会・齊藤常務(適正化事業指導員兼務)、機器説明に群貨協連・伊藤事務局長を迎え

- ①義務化の改正法規について
- ②中間点呼とアルコール検知について
- ③検知器導入助成金申請手続き
- ④主な対応機種について
- ⑤その他

などが説明された。



◆冒頭挨拶では藤野支部長より

- ①前橋支部の活動報告について
- ②改正法施行の背景など勉強して欲しい
- ③2/7の週から県内重大事故が連続4件発生。是非嚴重注意をお願いしたい。
- ④北関東道3/19開通。上武国道H24年秋頃に赤城県道まで伸びる予定、等情報が、また須田青年部会長からは「30~40代の部会員が多い中、実務の中から会社や業界を変えて行きたい。」と話があった。



★厳しい経営が続く中、アルコール検知器の件を初め、今日説明された色々な問題を見直して、早く適正な状態にしてもらいたい。(気付かぬ部分で)行政処分を受け、営業停止となれば、即座に経営に支障をきたしかねない、と齊藤常務は訴えた。

★本日の研修会のポイントを幾つか挙げてみました。

- ①点呼時とは・・・乗務前、乗務途中(2泊3日以上の場合を中間点呼という)、乗務後の3つを指す。自宅から車輛の置き場で乗車し事務所へ向かう場合、事務所で点呼ではなく置き場で点呼しなければならない。
- ②アルコール検知器は当面、数値を表示する機能は求められていない。
- ③故障の確認は(毎日事項)電源が入る。損傷が無い。(1週間毎)アルコールを検知すること。確認の記録・保存は求められていない。
- ④違反の行政処分では車輛が特定され、所定日数の車輛停止を受ける。またアルコールとは別の問題で①認可のない施設の閉鎖②点検整備違反が車輛台数に掛算され大きな処分となる③タイヤ脱落事故に要注意 など。



★研修会終了後も居残りで参加者から熱心な質問があった。

環境経営委員会

**第6回「省エネ安全運転講習会」開催**

◆H23.2.19(土)群馬日産ディーセル&ロジスティクス(株)にて今年度最後の「省エネ講習会」が10名の参加で行われた。今回は過去6回の実施結果を同じ項目で纏めてみた。(向上率は各社の計算結果を転記)



人数	第1回 H22.8.7		平均車速 (Km/h)		燃料消費率 (Km/L)		燃費向上率(%)
	群馬日野自動車(株)		通常運転	省燃費運転	通常運転	省燃費運転	
参加数 12名	平均値		30.6	28.7	5.6	6.3	12.5%
	最大値		41.1	32.5	6.3	7.0	28.8%
	最小値		24.3	24.3	4.8	5.8	1.7%
参加数 12名	第2回 H22.9.11		17.3	16.7	7.5	9.5	27.2%
	関東いすゞ自動車(株)		20.2	18.6	8.2	10.3	41.2%
			14.2	14.7	6.4	8.7	15.6%
4t車 参加数 8名	第3回 H22.10.2		25.9	22.7	6.6	7.0	5.6%
	三菱ふそうトラック&バス(株)		31.8	28.5	7.7	8.6	21.5%
			21.1	18.8	5.5	5.5	-12.5%
2t車 参加数 8名	第3回 H22.10.2		23.7	24.7	13.1	13.6	5.8%
	三菱ふそうトラック&バス(株)		29.0	27.6	16.3	14.8	37.1%
			19.1	21.4	9.9	10.8	-18.9%
参加数 12名	第4回 H22.11.27		28.4	27.6	6.3	7.1	12.7%
	群馬日野自動車(株)		31.7	30.9	7.4	7.6	29.1%
			24.4	23.9	5.5	6.6	2.7%
参加数 10名	第5回 H22.12.11		16.9	16.8	5.8	7.3	27.0%
	関東いすゞ自動車(株)		20.3	21.4	6.4	8.2	8.2%
			15.3	14.2	5.2	6.5	15.4%
参加 全員 10名	第6回 H23.2.19		21.1	21.4	6.4	7.3	14.5%
	群馬日産ディーセル&ロジスティクス(株)		26.1	27.1	7.8	7.8	36.2%
			18.3	17.8	5.7	6.7	-2.0%
4t車 64名	全合計(2tは除く)		平均車速 (Km/h)		燃料消費率 (Km/L)		燃費向上率(%)
	平均値		23.4	22.3	6.4	7.4	

◆会員事業所の皆さんには今更かもしれないが、「省エネ運転」のポイントを整理すると・・・

- ①走行前点検→エアフィルター、エンジンオイル、タイヤの適正空気圧、(風の抵抗が小さい)荷姿等
- ②省エネ運転→アイドリングは適正時間で、2速でゆっくり発進、3速からグリーンゾーン内で早めにシフトアップ、市内では高速段を多用し、郊外では波状運転をせず一定速(一般道50km/h・高速道80km/h以下)で、下り坂や赤信号前ではエンジンプレーキ・エキゾーストブレーキを使い惰力走行や減速を行う。
- ③効果→燃料費削減による輸送コスト低減、低速・車間維持などの安全運転により事故削減、CO2削減 等

★燃料価格は上がる要因ばかりの現状、会社経営上、燃料費・事故費の削減には一人ずつの運転内容が精査され、給料にも差がでるかも知れない。そんな時代、省エネ運転は自分を、会社を守る大きな手段になるでしょう。





# 会員企業の活動報告

## ㈱イベントネットワーク様

◆セレモニー、イベント等の企画・運営から会場設営まで行う㈱セレスポと連携し、資材等ハートの輸送を担当。  
★会社の運動会や地区の納涼祭などから、大きなものでは官公庁絡みで600~700台の車輛を必要とするような、費用が億単位のイベントを行うなど、確かなノウハウと実績を持つ。



㈱イベントネットワーク(北原和男社長)前橋市亀里町各種イベントの資材運搬等

## 北原社長に伺いました

### どんなイベントを手がけたのですか？

★セレスポは官公庁の仕事が多いです。式典ではトンネルの貫通式、茨城県庁や京名和自動車道の竣工式、セネコン絡みでは東京スカイツリーの地鎮祭もやりました。3月の北関東自動車道開通式も当社がやると思います。スポーツでは国体・インターハイ、ねんりんピック、Jリーグ公式戦他。イベントでは全国植樹祭・育樹祭、市民祭・大学祭他、ステージ演出も行います。一度もないですが、天皇陛下ご列席の式典でくす玉が割れないなんてことがあったら大変ですね。

★資材はイスやテーブルはもちろん、足場の鉄パイプ1本までパソコンに登録しており、イベント毎に何がどれだけ必要か、積載トラックは何台、どのタイミングで搬入・搬出するかなど事前に積算します。この辺のノウハウはどこにも負けません。

### ◆苦勞されることは…

◆イベント屋は忙しい時と暇な時が極端です。忙しいときは1日50台から車を動かしますが暇な時は他社の仕事をやっています。自社の輸送だけなら白ナンバーでいいのですが、またイベントの設営・撤去は早朝や夕方からで、暗い時間帯の運転が多く、ドライバーは大変ですが、皆しっかりやってくれています。



イベントネットワークさんの事務所に隣接する㈱セレスポの資材保管倉庫。中はとても広いです。

### ◆今、力を入れていることは…

◆安全運転と社員の退職金制度の導入です。  
①安全については、業務終了時には必ず電話で確認。また状況により仮眠を指示したりと、無理のない動きが出来るよう状況を把握します。  
②退職金制度については、現在社員の平均年齢が高くなる中、福利厚生を充実させ、若い人材の確保を図らねばなりません。また「当社は(定額)の月給制で歩合の部分は無く、利益が上げれば「すいか代」や「お餅代」などの手当てを支給しています」との事。頑張ってください。

▼協会について。連絡事項が多いなと思います。今年はこれとこれという風に、重点を絞った取組みをした方が、我々も意識しやすいです、との事です。



## 北関東ナック㈱様

◆北関東秩父セメントの関連会社として輸送部門を担当。工場は高崎・前橋・安中・箕郷・桐生・新治にある。前橋(営)はミキサー車で大型5台、4t 2台。輸送エリアは前橋・高崎・伊勢崎。搬入の現場は小さなものは道路の街灯や個人住宅、大きなものは上武道路やマンションなどの建設現場などになる。



北関東ナック㈱前橋営業所(入部順次所長)前橋市天川大島町ミキサー車での生コン・セメント輸送。

## セメントの業界について伺いました



◆まずセメント業界は10年ほど前に大きな合併があり、当社は太平洋セメント㈱(旧秩父小野田・日本セメントが合併)の関連会社でコンクリートを扱っています。用途は建築・土木が8割ですが民間需要の失速、公共投資の削減、原材料高などで厳しい状況は続いています。

### ★そもそもセメントとは何でしょうか？

▼石灰石を粉砕したもので、これに水と砂利と砂を混ぜるとコンクリートになります。最近環境問題からエコセメント(セメントにゴミの焼却灰を混ぜたもの)や特殊なものでは高強度コンクリートや軽量コンクリートなどがあります。高強度のものは一般コンクリートの倍のコストが掛かりますが、量と鉄骨など他の部材の使用が抑えられます。また軽量の場合は建築物の構造床などに使用します。基礎より上を強度を上げて軽く作れるわけです。

◆貴社の強みは？ ★当社(北関東秩父コンクリート)は国交省大臣認定工場で、2000年2月にISO9002(品質管理…常に一定の品質を保ち製造するための品質システムが必要)を業界では県内初で認証取得しました。同時に北関東ナック㈱も同じ9002を取得しました。低コスト・高強度・軽量化に加え環境問題など、時代の要請に対応してきています。

▼工場では地下水を使用していますが、工場から排出される水を脱水機にかけ、分離して製造用に再利用するということをしているそうです。水は月に520㎡使い、1㎡のセメントに170~180kgの水を使うとのこと。ここでも環境に配慮しゼロエミッションに近づける努力がありました。



## 日頃苦勞されることは？

出荷(輸送)が暇な時、普通なら他の輸送を探してきますが、ミキサー車では何でも運べるわけではない。昔は自家用の白ナンバーだったがやはり仕事が暇な時は長野や新潟など他県に車輛を貸し出すため緑ナンバーにしたが、今は車輛も当時の半分になり緑ナンバーにしておく必要があるか、ここ何年か検討しています。

### 安全について伺いました

●交通安全については、以前は100:0の事故が多かったので、自社が第一当事者になる事故を根絶する事を第一に社員教育をしています。毎年7月に安全大会を、また5年ごとにグループ全員泊まりで安全大会を開催しています。ドライバーの平均年齢が60歳を超えるので、運転については無理をしない、感情的にならないという人ばかり。安全運転をしています。

最後に、トラック協会には共通点が少ないかもしれないが、安全運動や業界のコンプライアンスのアピールなど、協力しますとのことでした。

## お知らせ

◆環境経営委員会のお知らせ  
日時:3月16日(水)18:30~  
場所:登利平本店にて  
協議:①H22年度事業報告  
②H23年度事業計画

## 環境経営委員会

ナスネット(運送業特断)  
3年に一度の受診が必要で事務局まで申込下さい

注)3月のみ受診料2,200円です

## 事故防止委員会

### 陸災防委員会

◆正副委員長会議  
日時:3月17日(木)13:30~  
場所:県ト協会館2F研修室  
協議:①H22年度事業報告  
②H23年度事業計画

## ◆前橋警察署より3月の危険日

- ①3/7(月)・8(火)・9(水)
  - ②14(月)・15(火)・16(水)
  - ③30(水)・31(木)の3回です。
- 学生、新人ドライバー等注意しましょう!

青年部会 3/5(土)事務員研修会

3月です。ようやく春めいて、業界も活発な動きを始めました。

今月の交通標語 **「さあ確認 ライト ブレーキ ヘルメット」**